

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、流動資産に計上されている現金預金のみを含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金	306,079	262,744
普通預金		
横浜銀行鎌倉支店	23,206	122,774
みずほ銀行鎌倉支店	3,869,541	2,980,978
郵便振替口座	0	0
次期繰越収支差額	4,198,826	3,366,496

3 予算額と決算額の差異が著しい科目については、その科目及びその理由

科目：流鏑馬収入・流鏑馬開催費

理由：予算作成時より1行事追加されたことによる差異
各行事遂行上の経費の増加による差異

科目：備品費

理由：的の購入費が増加したことによる差異

科目：研究費

理由：当年度ではまだ準備が整わなかったことによる差異

4 科目間の流用及び予備費の使用があった場合には、当該科目及び金額

特段無し

5 その他公益法人の収支の状況を明らかにするために必要な事項

特段無し